

理事長	事務局次長	施設長	事務担当	責任者

平成29年度（第1回） 介護・医療連携推進会議

第2シルバーコースト甲子園 定期巡回随時対応サービス

開催日時	平成29年6月6日（火） 13：30～14：30	司会	魚井 珠美	記録	山口 佐代子様 福富 萬壽子様 木村 幸子 魚井 珠美 榎本 修介	榎本 修介
出席者	西宮市役所： 大橋 基広様 地域代表： 中野 慶子様 地域医療関係者： 稲葉 典子様 西田 奈美様 上原 恭代様 有知見者： 高橋 香代様 西川 功様 栗井 美恵子様					
<p>1.参加者紹介（資料1参照）</p> <p>2.定期巡回随時対応サービスの現状について（資料2参照）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月末で利用者数10名だが、5月末では8名利用。 ・利用者年齢平均は75.7歳。（前回は79.3歳） ・利用者平均介護度は2.71（前回は3.14） ・問い合わせ件数は最近低下気味。各部門への働きかけを強化する必要あり。 <p>3.主な随時対応・訪問サービス内容報告（資料3参照）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夜間の通報に関しては、月1～2回程度。利用者の家族も夜間にできるだけ通報しなくてもいいように、日中に対応できるように考慮されているケースもある。 ・資料に掲載されているケース以外にも、訪問すると死亡されているケースもあった。 ・緊急通報の傾向として、新規の利用開始時は訪問時間の確認なども含めて通報は多いが、慣れてくると緊急通報は減少してくる。→本人の生活ペースができていと考えられる。 ・事業所としては、開設して1年半が経過してようやく新規利用者に対して、援助がスムーズに組み立てることができているのではないかと実感している。 <p>4.定期巡回・随時対応サービス自己評価・外部評価について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年に1回、サービスの自己評価・外部評価の実施並びに内容の公表をすることとなり、今回の自己評価及び、外部評価の在り方について平成24年度老人保健健康増進等事業「定期巡回・随時対応サービスにおける自己評価・外部評価の在り方に関する調査研究事業」を参考に行った。 ＊外部評価のまとめについては次回会議で公表予定。 <p>5.連絡事項・その他質疑応答</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度より加算の一部変更有。 <p>処遇改善加算Ⅰ（サービスコード：766114、加算率：全体の13.7%）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提供票記載について、当サービスは包括報酬のため基本単位の表記は1本で可。 <p>合わせて現在の加算の説明</p> <p>（区分支給内：初期加算、通所利用減算、同一建物減算。）</p> <p>（区分支給外：総合マネジメント体制強化加算、処遇改善加算Ⅰ）</p> <p>次頁へ続く</p>						

前頁より

・ 質疑応答

□現状の空きはありますか？

→空きはあるが訪問希望時間重なることがあるので、その時は調整して対応する。

□定期巡回における訪問看護の上限は？

→ヘルパーの訪問と同じく、上限はない。利用者の状態をアセスメントし、看護面・介護面など各分野でのニーズに応じて訪問して対応する。

□訪問回数について

→アセスメントにより訪問回数は決めている。利用開始時は訪問回数は少なく設定していても、体調不良やADLの低下により訪問回数は増えていく可能性がある。そのような時には必要に応じて区分変更などの提案も行ってる。

6.次回開催

・ 平成29年9月5日(火) 13:30～ 当施設にて

以上